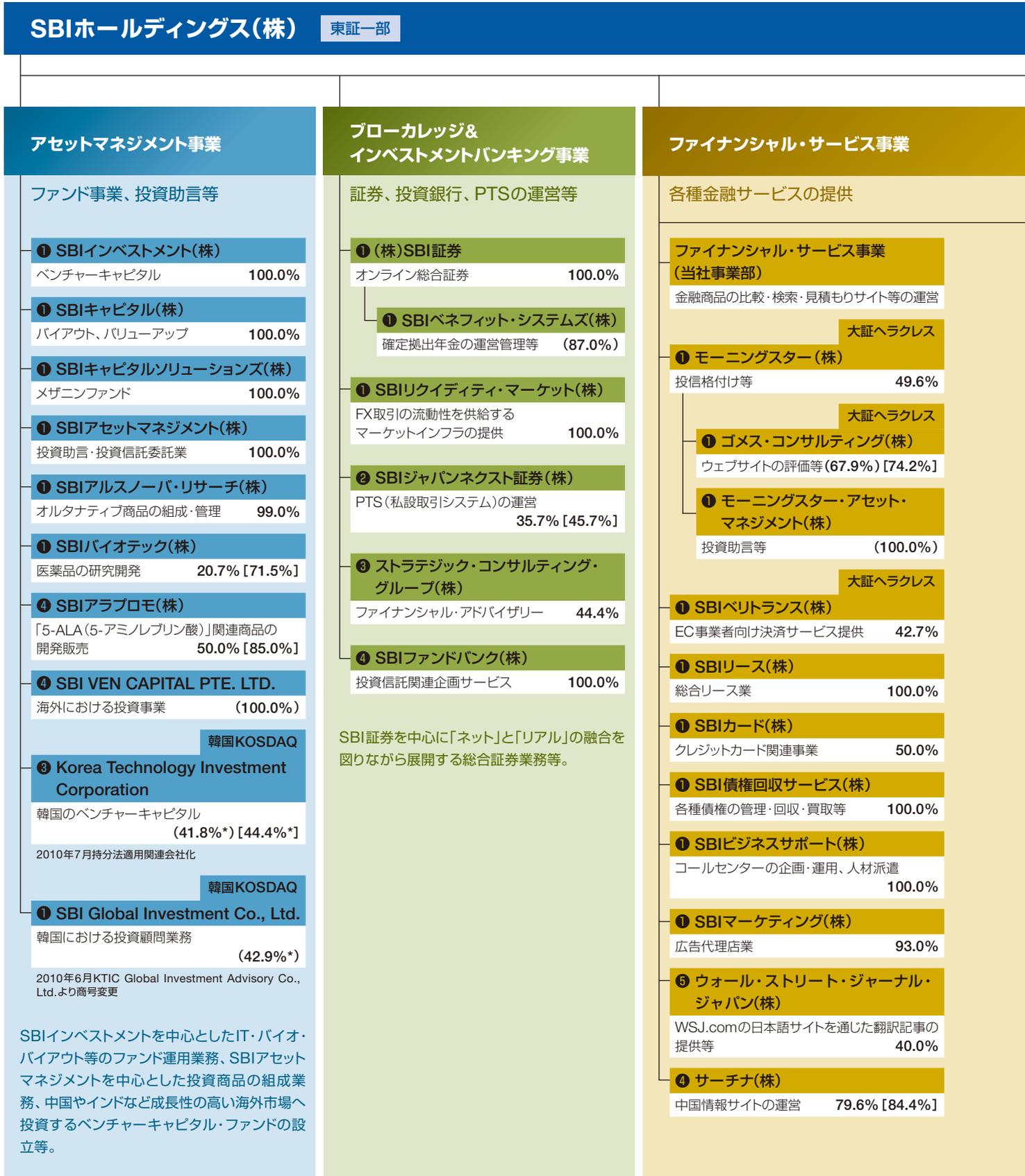


# 会社情報

## SBIグループ関連図(主要グループ会社)



2010年6月30日現在 (\*は2010年7月末現在) ※( )内の%は間接保有、[ ]内の%はグループ内保有の合計

① 連結子会社 ② 持分法適用非連結子会社 ③ 持分法適用関連会社 ④ 非連結子会社 ⑤ 持分法非適用関連会社

① SBI損害保険(株)	インターネットを主軸とした損害保険	65.5%
③ 住信SBIネット銀行(株)	インターネット専門銀行	50.0%
① オートックワン(株)	インターネット自動車購入支援サービス	51.3%
① (株)ジー・ワンクレジットサービス	オートローン事業、金融商品の企画・販売	100.0%*
2010年10月1日にSBIクレジット(株)に商号変更(予定)		
④ SBIオートサポート(株)	自動車販売店を通じた金融サービス提供支援	70.0%
④ SBIゲオマーケティング(株)	損害保険・生命保険代理業等	51.0%
JASDAQ		
③ (株)ソルクシーズ	ソフトウェア開発	21.9%
④ SBIポイントユニオン(株)	グループ内外の共通ポイントの開発・管理	95.0%
④ SBIビジネス・ソリューションズ(株)	バックオフィス支援サービス	67.0% [78.0%]
④ SBIアートフォリオ(株)	美術品売買	100.0%
③ TIEN PHONG COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	ベトナムにおける商業銀行業務等	[20.0%]
⑤ PHNOM PENH COMMERCIAL BANK	カンボジアにおける商業銀行業務等	40.0%

ネット銀行やネット損保、カード事業等のほか、保険・ローン比較サイトの運営、決済サービスの提供、投資信託の評価など。

## 住宅不動産関連事業

住宅ローン、不動産投資、開発、生活関連等

不動産事業本部(当社)		不動産投資・開発、不動産ファンド運用事業等
① SBIモーゲージ(株)	長期固定金利住宅ローン	82.0% [99.1%]
① (株)セムコーポレーション	不動産担保融資	22.6% [79.7%]
東証マザーズ		
① SBIライフリビング(株)	不動産投資物件の開発・販売、生活関連サイト運営	68.2%
2009年7月(株)リビングコーポレーションより商号変更		
① SBIプランナーズ(株)	建築工事・仲介	(100.0%)
④ SBIアーキオリティ(株)	住宅性能評価業務等	(100.0%)
④ SBIギャランティ(株)	賃貸住宅の家賃保証業務	100.0%
④ SBIマネープラザ(株)	金融商品を販売する店舗展開	100.0%
① ホームスタイル(株)	美容健康・服飾品事業	(49.7%) [80.9%]
④ SBIウェルネスバンク(株)	会員制健康関連サービス事業	100.0%

住宅ローンの貸出・取次業務、不動産物件への投資や不動産開発、不動産を中心とするファンドの組成・運営等。そのほか、各種生活関連比較サイトの運営および生活関連商品の提供等。

## システムソリューション事業

システム企画、設計、運用業務等

		東証マザーズ
① SBIネットシステムズ(株)	情報セキュリティ関連技術の開発提供	71.4% [81.0%]
① SBITレードウィンテック(株)	金融取引システムの開発、運用	(100.0%)
① (株)シーフォービジネスインテグレーション	情報セキュリティを用いたシステム構築	(100.0%)
① (株)SBIテクノロジー	システムコンサルティング	(100.0%)

金融機関向けシステムソリューションの提供、開発、運用サービス等。

## 沿革

- 
- 1999年**
- 3月 ソフトバンク(株)の純粋持株会社化に伴う事業再編成を受けて、ソフトバンク(株)管理本部がソフトバンク・ファイナンス(株)として独立。金融関連分野における事業活動を統括する事業持株会社となる。
  - 7月 ベンチャーズ・インキュベーション事業を行う事を目的として、ソフトバンク・インベストメント(株)(現SBIホールディングス株式会社、以下「SBI」)を設立。
- 
- 2000年**
- 6月 モーニングスター(株)がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
  - 9月 イー・トレード(株)(現SBIホールディングス(株))がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
  - 12月 SBIがナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
- 
- 2001年**
- 8月 ソフトバンク・フロンティア証券(株)(ワールド日栄証券と合併後、SBI証券(株)に商号変更)がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
- 
- 2002年**
- 2月 SBIが東京証券取引所市場第一部に上場。
  - 11月 SBIが大阪証券取引所市場第一部に上場。
- 
- 2003年**
- 6月 SBIがイー・トレード(株)(現SBIホールディングス(株))と合併し、事業持株会社としてイー・トレード証券(株)他を子会社とする。以後、SBIを中核会社とする事業再編を加速。
  - 9月 ファイナンス・オール(株)が大証ヘラクレス市場に上場。
  - 10月 ワールド日栄証券(株)(旧SBI証券(株))を買収し、子会社とする。
- 
- 2004年**
- 10月 ベリトランス(株)(現SBIベリトランス(株))が大証ヘラクレス市場に上場。
  - 11月 イー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)がJASDAQ市場に上場。
- 
- 2005年**
- 3月 公募増資によりソフトバンク(株)の持株比率が低下し、ソフトバンク(株)の連結子会社から持分法適用関連会社に変更。
  - 7月 ソフトバンク・インベストメント(株)からSBIホールディングス(株)に商号変更。会社分割により、アセットマネジメント事業をソフトバンク・インベストメント(株)(旧SBIベンチャーズ(株))に移管し、持株会社体制へ移行。
- 
- 2006年**
- 3月 SBIホールディングス(株)がSBIパートナーズ(株)およびファイナンス・オール(株)を合併。株式交換により旧SBI証券(株)を完全子会社化。
  - 5月 SBIフューチャーズ(株)が大証ヘラクレス市場に上場。
  - 8月 モーニングスター(株)の子会社であるゴメス・コンサルティング(株)が大証ヘラクレス市場に上場。主要株主であるソフトバンク(株)の子会社がSBIホールディングス(株)の全株式を売却したことにより、ソフトバンク(株)の持分法適用関連会社より除外となる。
- 
- 2007年**
- 2月 SBIイー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)の韓国における子会社E\*TRADE Korea Co., Ltd.が韓国KOSDAQ市場に上場。
  - 10月 SBI証券(株)はSBIイー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)を存続会社として合併。
- 
- 2008年**
- 8月 株式交換により(株)SBI証券を完全子会社化。
  - 9月 (株)SBI証券の韓国における子会社E\*TRADE Korea Co., Ltd.の株式を譲渡。
- 
- 2009年**
- 8月 株式交換によりSBIフューチャーズ(株)を完全子会社化。
- 
- 2010年**
- 2月 SBIアクサ生命保険(株)の全株式をアクサ ジャパン ホールディング(株)に譲渡。
  - 4月 (株)SBI証券がSBIフューチャーズ(株)を合併。
  - 6月 第三者割当増資に応じ韓国KOSDAQ市場上場のKTIC Global Investment Advisory Co., Ltd.(現SBI Global Investment Co., Ltd.)を子会社とする。
  - 7月 追加増資に応じ韓国KOSDAQ市場上場のKorea Technology Investment Corporationを持分法適用関連会社とする。
-

## トピックス

## 2009

- 4月 ■ SBIペリトランス(株)、アジア向けEC事業者を支援するコンソーシアム「E Commerce for Asia Alliance」発足
- SBIペリトランス(株)、中国向け日本ECモール「佰宜杰.com(バイジェイドットコム)」を本格開始
- 5月 ■ SBIカードプロセッシング(株)、海外金融機関向けクロスボーダー災害復旧サービスをタイ国のタナチャート銀行に提供
- 6月 ■ SBIアラプロモ(株)、ドイツmedac社と欧州における医薬品開発事業を手掛ける合弁会社を設立
- マレーシア国営資産運用機関子会社と投資ファンドを共同設立することで最終合意
- 米国ダウ・ジョーンズとの合弁会社「ウォール・ストリート・ジャーナル・ジャパン(株)」設立
- (株)SBI証券、日本インベスターズ証券(株)の事業譲受けに関して契約締結
- 7月 ■ 生活関連事業の一部をSBLライフリビング(株)(旧(株)リビングコーポレーション)へ移管
- SBIモーゲージ(株)、グループ内外の金融商品を提供するリアル店舗「SBI住宅ローン/SBIマネープラザ」1号店をオープン
- SBIオートサポート(株)がゲオグループと提携、ゲオの店舗を活用して、SBI損害保険の自動車保険の紹介を開始
- 住信SBIネット銀行(株)、SBIオートサポート(株)および(株)セディナと連携し「SBIオートローン」の取扱開始
- 8月 ■ 株式交換によりSBIフューチャーズ(株)を完全子会社化
- 当社グループ子会社等を通じて、ベトナムの商業銀行 Tien Phong Commercial Joint Stock Bank株式の20%を取得
- (株)ゲオと包括的業務提携および共同出資による事業会社設立について基本合意
- 9月 ■ (株)光通信の100%子会社である(株)HIKARIプライベート・エクイティより同社のファンド事業の一部をファンド業務執行権等とともに譲受
- 当社子会社の運営ファンドによる(株)ナルミヤ・インターナショナル株券等に対する公開買付けの開始を発表
- 10月 ■ (株)ガリバーインターナショナルと自動車関連金融分野において業務提携
- 11月 ■ SBIペリトランス(株)、中国アイリサーチ社創業者と合弁会社「SBLリサーチ(株)」を設立
- (株)SBI証券、大手ネット証券初となる「ロシア株式取引」の提供を開始
- (株)ゲオとの合弁会社、「SBIゲオマーケティング(株)」を設立
- 12月 ■ 「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版」サイトをオープン
- (株)SBI証券、オンライン証券で初めて証券総合口座200万口座を突破

## 2010

- 1月 ■ SBIリクイディティ・マーケット(株)、住信SBIネット銀行(株)に対しFX取引の顧客向けマーケットインフラの提供を開始
- 2月 ■ 共通ポイントプログラム「Ponta(ポインタ)」のサービスにSBIグループ5社の参加を発表
- SBIアクサ生命保険(株)の全株式を、アクサ ジャパン ホールディング(株)へ譲渡
- 日本最大の中国情報サイトを運営する(株)サーチナを子会社化
- 3月 ■ 日本初となるインターネットを主要チャネルとする国際送金サービス事業への参入を発表
- 中国四大経済専門紙の一つである中国証券報社と合弁会社設立に関する覚書を締結
- ブルネイ財務省とのイスラム適格ファンド共同設立について最終合意
- ゲオ店舗内第一号店となる「SBI住宅ローン/SBIマネープラザ」ゲオ八尾店(大阪府)をオープン
- 4月 ■ (株)SBI証券がSBIフューチャーズ(株)を合併
- 中国上海市に「SBIホールディングス株式会社上海駐在員事務所」を開設
- 5月 ■ 韓国KOSDAQ市場上場のKTIC Global Investment Advisory Co., Ltd.の第三者割当増資に応じ、子会社化を発表(6月に連結子会社化、および商号を「SBI Global Investment Co., Ltd.」に変更)
- 6月 ■ スリランカの大手商業銀行であるCommercial Bank of Ceylon PLCの発行済株式9.99%を当社子会社を通じて取得
- 一般募集による311万株の公募増資を実施
- SBIカード(株)、(株)ゲオとの提携カード「GEO Ponta Visaカード」の会員募集を開始
- 米国の大手証券会社でグローバルに投資銀行業務等を手掛けるJefferies Group Inc.と、米国およびアジアの企業を対象とした投資ファンドの共同設立について合意
- 7月 ■ (株)ガリバーインターナショナルの金融子会社である(株)ジー・ワンファイナンシャルサービスの信販子会社(株)ジー・ワンクレジットサービス(2010年10月1日に「SBIクレジット(株)」へ商号変更予定)の株式を譲受
- 中国の大手損害保険会社である天安保険社の発行済株式7.65%を既存株主より取得することを発表
- 韓国 KOSDAQ 市場上場の Korea Technology Investment Corporationの追加増資に応じ、持分法適用関連会社化

## 役員一覧

(2010年6月29日現在)



代表取締役執行役員CEO  
**北尾 吉孝**

(株)SBI証券取締役会長  
SBIインベストメント(株)代表取締役執行役員CEO  
ゴメス・コンサルティング(株)取締役会長  
モーニングスター(株)取締役執行役員CEO

SBIペリトランス(株)取締役執行役員CEO  
SBI VEN HOLDINGS PTE. LTD.取締役  
ウォール・ストリート・ジャーナル・ジャパン(株)代表取締役  
公益財団法人SBI子ども希望財団理事



取締役執行役員CFO  
**澤田 安太郎**

SBIネットシステムズ(株)代表取締役会長  
SBIインベストメント(株)取締役執行役員CFO



取締役執行役員  
**平井 研司**

海外事業部長  
SBIインベストメント(株)取締役執行役員  
SBI VEN HOLDINGS PTE. LTD.取締役



取締役執行役員  
**中川 隆**

SBIインベストメント(株)代表取締役執行役員COO



取締役執行役員  
**朝倉 智也**

モーニングスター(株)代表取締役執行役員COO  
ウォール・ストリート・ジャーナル・ジャパン(株)取締役



取締役執行役員  
**沖田 貴史**

SBIペリトランス(株)代表取締役執行役員COO  
eCURE(株)代表取締役執行役員CEO  
SBIチャイナブランディング(株)代表取締役執行役員CEO



取締役執行役員  
**円山 法昭**

SBIモーゲージ(株)代表取締役執行役員COO  
SBIマネープラザ(株)代表取締役会長



取締役執行役員  
**森田 俊平**

SBIビジネス・ソリューションズ(株)代表取締役社長  
ゴメス・コンサルティング(株)社外監査役



**取締役**  
**井土 太良**

(株)SBI証券代表取締役執行役員社長



**取締役**  
**城戸 博雅**

SBI損害保険(株)代表取締役社長



**取締役**  
**木村 紀義**

住信SBIネット銀行(株)常務執行役員  
CTO



**取締役**  
**田坂 広志**

(株)ソフィアリンク代表取締役  
(株)ローソン社外取締役  
多摩大学大学院教授



**取締役**  
**吉田 正樹**

(株)吉田正樹事務所代表取締役社長  
(株)ワタナベエンターテインメント  
代表取締役会長  
KLab(株)社外取締役  
(株)ギガ・メディア社外取締役



**社外取締役**  
**永野 紀吉**

信越化学工業(株)社外監査役



**社外取締役**  
**渡邊 啓司**

(株)朝日工業社社外取締役



**社外取締役**  
**夏野 剛**

びあ(株)取締役  
(株)ドワンゴ取締役  
セガサミーホールディングス(株)  
社外取締役  
トランス・コスモス(株)社外取締役  
グリー(株)社外取締役



**社外取締役**  
**玉木 昭宏**

(株)エッセンティア監査役  
(株)サイファ代表取締役  
エイベックス・グループ  
ホールディングス(株)  
社外監査役



**社外常勤監査役**  
**渡辺 進**



**社外監査役**  
**島本 龍次郎**

住信SBIネット銀行(株)社外常勤監査役  
SBIリース(株)社外監査役



**監査役**  
**藤井 厚司**

(株)SBI証券社外監査役  
SBIインベストメント(株)監査役



**監査役**  
**多田 稔**

(株)SBI証券社外常勤監査役

## コーポレート・データ

### 会社概要

(2010年3月31日現在)

社名	SBIホールディングス株式会社	従業員数	3,048名(連結)
設立年月日	1999年7月8日	資本金	55,284百万円
本社所在地	〒106-6019 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー19F TEL:03-6229-0100 FAX:03-3224-1970	事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで

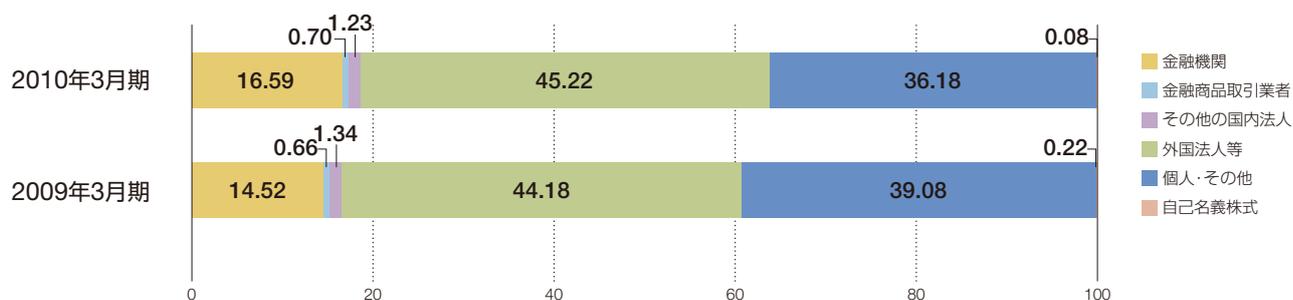
### 株式情報

(2010年3月31日現在)

上場証券取引所	東京、大阪
証券コード	8473
発行可能株式総数	34,169,000株
発行済株式総数	16,782,291株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社

大株主	株主名	持株数(株)	持株比率(%)
	シービーニューヨークオービス ファンズ	1,668,988	9.94
	シービーニューヨーク オービス エスアイシーアーヴィー	1,395,410	8.31
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	835,424	4.97
	ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	580,446	3.45
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	495,455	2.95
	オーエム04エスエスピークライアントオムニバス	369,205	2.19
	北尾 吉孝	308,126	1.83
	ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー ジャスデツク アカウント	163,377	0.97
	ステート ストリート バンク ウェスト ペンション ファンド クライアント エグゼンプト	156,225	0.93
	ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー	155,784	0.92

### 所有者別株式分布状況(%)



【代表取締役執行役員CEO北尾吉孝の主な著書】

『進化し続ける経営』

—SBIグループそのビジョンと戦略  
(2005年10月)



(英語翻訳: John Wiley & Sons, Inc.)  
(中国語翻訳: 清華大学出版社)

『E-ファイナンスの挑戦II』

(2000年4月)



(韓国語翻訳: Dongbang Media Co. Ltd.)

『E-ファイナンスの挑戦I』

(1999年12月)



(中国語翻訳: 商务印书馆出版)  
(韓国語翻訳: Dongbang Media Co. Ltd.)

『「価値創造」の経営』

(1997年12月)



(中国語翻訳: 商务印书馆出版)  
(韓国語翻訳: Dongbang Media Co. Ltd.)

(以上、東洋経済新報社)

『人物をつくる』

—真の経営者に求められるもの  
(2003年4月)



(中国語翻訳: 世界知識出版社)

『不変の経営・成長の経営』

—伸びる会社はどこが違うのか  
(2000年10月)



(韓国語翻訳: Dongbang Media Co. Ltd.)  
(中国語翻訳: 世界知識出版社)

(以上、PHP研究所)

『安岡正篤ノート』

(2009年12月)



『君子を目指せ小人になるな』

—私の古典ノート  
(2009年1月)



『何のために働くのか』

(2007年3月)



(韓国語翻訳: Joongang Books)

(以上、致知出版社)

『中国古典からもらった「不思議な力」』

(2005年7月)



(三笠書房) (中国語翻訳: 北京大学出版社)

『窮すればすなわち変ず』

—「変化」をどう受け止め、どう処するか  
(2009年10月)



『時局を洞察する』

(2008年8月)



(以上、経済界)

『北尾吉孝の経営道場』

(2009年6月)



(企業家ネットワーク)

『逆境を生き抜く名経営者、先哲の箴言』

(2009年12月)



(朝日新聞出版) (中国語翻訳: 清華大学出版社)